

平成22年10月22日

関係機関の長 殿

東京農工大学農学部  
農学部長 國見裕久

農学部獣医学科獣医生理学研究室教員（テニュアトラック助教）の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本学部では、下記の要項により教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中恐縮ですが、貴機関の関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

## 記

### 1. 公募の概要

東京農工大学農学府・農学部では、本学府・農学部のテニュアトラック制度に基づき、任期5年のテニュアトラックポストの助教を公募いたします。本制度は、若手研究者を任期付きで雇用し、将来に亘って活躍できる農学府・農学部の優れた教育職員として育成するために、整備された環境のもとに、研究と教育を推進する経験を重ねた後に、教育職員としての適性について審査を行い、本学准教授または講師のテニュア（任期の定めのない常時勤務を要する教育職員としての身分）を取得させることを目的とするものです。

採用された若手研究者は、研究の立ち上げのスタートアップ資金やメンターの配置等の援助が受けられ、学部授業および会議などの業務が常勤教育職員より軽減されます。大学院の担当については、別途資格判定して岐阜大学大学院連合獣医学研究科博士課程補助教員として認定されます。テニュアトラック期間内に所定の業績をあげた場合には、本学の准教授または講師に採用する予定です。

### 2. 公募する教員の職名と人員

獣医生理学研究室テニュアトラック助教 1名

### 3. 研究室の紹介

当該研究室は、本学の獣医学科に既設の基礎獣医学系研究室であり、現在、教授2名が在職している。主に獣医生理学に関する教育・研究を行っている。

### 4. 専門分野

獣医学科において、獣医生理学、獣医生化学及び分子生物学に関する豊富な知識と経験をもとに、獣医生理学について教育、研究を行う。

### 5. 担当授業科目

（学部） 獣医生理学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，獣医生理学実習及び獣医生化学実習等の一部を分担。  
（岐阜大学大学院連合獣医学研究科博士課程） 基礎獣医学特別実験、基礎獣医学特別演習等の一部を分担。

6. 応募資格

獣医生理学、獣医生化学及び分子生物学に精通しており、獣医生理学の教育・研究を担当できる博士号取得者。獣医師が望ましい。

7. 着任期間

決定後できるだけ早い時期。

8. 提出書類

- 1) 履歴書（写真貼付、E メールアドレス記入）
- 2) 業績目録（学位論文、原著論文、著書、総説その他著述、特許などに分類）
- 3) 原著論文とその他の別刷り（コピー可）
- 4) これまでの研究成果の概要（A4 2枚以内）
- 5) 教育実績の有る場合には、担当授業科目等
- 6) 本学における研究計画概要（A4 2枚以内）
- 7) 本学における教育に関する抱負（A4 1枚以内）
- 8) 応募者に関して問い合わせ可能な者2名の氏名、連絡先リスト  
推薦状がある場合には、A4用紙1枚程度で書式自由  
選考の過程で応募者の来訪を求め、面接などを実施することがある（経費は自己負担）

9. 応募締切

平成22年12月6日（月）必着

10. 書類送付先

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8  
東京農工大学農学部獣医学科獣医生理学研究室 田谷一善  
（教員応募書類と朱書きし、簡易書留で郵送。応募書類は原則として返却しない）

11. 問合せ先

東京農工大学農学部獣医学科獣医生理学研究室テニユアトラック助教候補者選考委員会  
委員長 田谷一善（E メール： taya@cc.tuat.ac.jp）